

協働通信

地域の課題を発見し皆で解決していく協働のまちづくりを推進していくうえで、男女間のパートナーシップは重要な鍵となります。

現在、地域には自治会や地域協働のまちづくり推進会など様々な組織がまちづくりをおこなっていますが、その会合や役員会では、参加する方の多くが男性で占められています。しかし、男性だけでなく、より多くの女性の参加が必要です。なぜなら、男女が共に意思決定の場に参加・参画することで、新たな視点や多様な発想が生まれ、地域の課題解決につながっていく可能性があるからです。そのためにはまず、男女が共に参加しやすい雰囲気作りが大切です。男性の方からは「一緒にいってみないか?」、女性の方からは「今日の会合に私も一緒にいってもいいかしら?」とパートナーを誘い合い、夫婦で一緒に参加してみるところから始めてみてはいかがでしょうか?

また一方で、現代では夫の退社時間が遅かったり勤務地が遠くにあったりして、妻だけが地域活動に参加するといった家庭もあるかもしれません。地域や家庭のことは、妻にすべて任せきりといった男性も多いことでしょう。退職後にはじめて地域のことを知ることになったという男性の声も聞かれます。近年、企業においては、家庭

▽都留市まちづくり
市民活動支援
センター
都留市上谷2-1-15
都留市役所
新町別館1階
▽開館
月～金(祝日除)
8:30～17:15
▽問い合わせ先
mail: shien@city.
tsuru.yamanashi.jp
☎(46)5236
FAX (46)5237

や地域社会で過ごす時間を大切に、仕事と生活の調和を掲げる「ワーク・ライフ・バランス」の取り組みを、人材マネジメントの二環として実施することが注目されはじめています。

少子高齢化やライフスタイルの変化など、私たちを取り巻く環境は大きく変わってきている現代において、『男女ともにその能力を活かすことができる地域、多様な人々(ダイバーシティ)を尊重する社会』がますます求められているのです。

「ワーク・ライフ・バランス」によって住みよいまちに!

6月10日、都留市男女共同参画推進委員会(委員長:小澤廣治)のメンバーは、開地地域協働のまちづくり推進会・評議員会議



■パフォーマンスの様子

の場においてパフォーマンスを披露しました。「思いやりとやさしさが響きあう社会へ」と題し、メンバーは「お父さん」「お母さん」といった家族の一員に扮し、ワーク・ライフ・バランスによって住みよいまちにしていこうと訴えました。

都留市男女共同参画推進委員会は、これまでも年1回行なわれている男女共同参画推進フェスティバルや、地域協働のまちづくり推進会が主催する「高齢者ふれあいの集い」などにおいて、パフォーマンスを披露してきました。開地地域でパフォーマンスを行なったのは今回が初めてで、小澤委員長は「今日は本場により機会に恵まれた。また地域でこのような機会があれば、積極的に参加していきたい。男女共同参画を推進していきたい。」と話していました。

やまなし男ひとと女(ひと)のフォーラム

「平成23年度やまなし男と女のフォーラム」に、都留市役所・奈良総務部長がパネリストとして参加しました。今回の参加は、山梨県・男女共同参画課課長から「県内においても早い時期から男女共同参画の取り組みをされ、また、市民が主体のまちづくりが進んでいる都留市に是非、パネリストとして参加して欲しい」とのことから、市長の代理として総務部長が出席しました。会場では、様々な活動に主体的に取り組む、地域協働のまちづくり推進会の活動の紹介や、地域における男女共同参画意識の醸成の必要性について述べました。

地域のお知らせ!

7月17日(日) 三吉地域

「菅野川河川公園周辺の清掃活動」

時間 9時

集合場所 玉川公園

菅野川河川公園周辺の草刈り、花の植栽などをおこないます。

7月18日(月)海の日 東桂地域

「おなん淵・鹿留川一斉清掃」

時間 9時

集合場所 おなん淵

地域の環境美化のため、おなん淵・鹿留川(久保川原橋)の一斉清掃をおこないます。

7月28日(木) 谷村地域

「夢実現ひろば・踊りと歌の集い」

時間 13時30分～16時

場所 YLO1階老人センター

生活の中に生き続ける盆踊りと若き日の懐かしい歌で楽しもう



■フォーラムの様子